

問1 地下水をくみ上げてスプリンクラーで散水する、北アメリカでさかんな灌漑農業の方式を何という？

1. 地下水利用 2. 点滴灌漑 3. センターピボット 4. スプリンクラー灌漑

問2 アメリカ合衆国で近年人口が急速に増えている、主にメキシコやその南側の地域から移住してきた人々を何という？

1. 西ヨーロッパ 2. 東南アジア 3. 中南米 4. アフリカ大陸

問3 五大湖の南岸から大西洋沿岸にかけて広がる、かつて鉄鋼業で栄えたアメリカの伝統的な工業地域を何という？

1. サンベルト 2. コーンベルト 3. ラストベルト 4. スノーベルト

問4 カナダ南部のプレーリー地方で、大規模に栽培されている作物を何という？

1. 綿花 2. トウモロコシ 3. 大豆 4. 小麦

問5 シリコンバレーなどで発展している、情報通信技術を活用した先端産業の総称を何という？

1. 航空宇宙産業 2. 自動車産業 3. バイオテクノロジー 4. ICT

問6 アメリカの農業において、広大な平原を利用した効率的な農業が展開されている地域を何という？

1. 中央平原 2. 大西洋岸平野 3. アパラチア山脈 4. グレートプレーンズ

問7 北アメリカ州の農業において、地域の特色をいかして最も適した農作物を生産するやり方を何という？

1. 気候 2. 土壌 3. 労働力 4. 地形

問8 アメリカ合衆国の広大な平原の乾燥した地域で、トウモロコシに続いて大量に栽培されている穀物を何という？

1. トウモロコシ 2. 米 3. 小麦 4. 大豆

問9 カナダがアメリカやメキシコと経済的な結びつきを強めるために加盟している貿易協定を何という？

1. NAFTA 2. USMCA 3. EU 4. ASEAN

問10 アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国が結んでいる、関税の撤廃などを目的とした協定を何という？

1. 共通市場 2. 経済連携協定 3. 関税同盟 4. 自由貿易協定

問11 北アメリカ大陸の西側を南北に走り、地殻変動によって形成された長大な山脈を何という？

1. 火山山脈 2. 褶曲山脈 3. 地壘山地 4. 浸食台地

問12 新しい技術やアイデアをもとに、独創的なビジネスを短期間で急成長させる新しい形態の企業を何という？

1. 多国籍企業 2. 公社 3. 財閥 4. ベンチャー企業

問13 メキシコがアメリカやカナダと締結し、北米市場での結びつきを強めている貿易協定を何という？

1. USMCA 2. NAFTA 3. G7 4. APEC

問14 カナダ北東部に広がる、氷河の侵食を受けた平坦で岩盤がむき出しの地形を何という？

1. 平野 2. 台地 3. 盆地 4. 楯状地

問15 アメリカのカリフォルニア州などで、IT産業が発達した新しい産業地域を何という？

1. シアトル 2. ヒューストン 3. アトランタ 4. シリコンバレー

問16 サンベルトなどの地域で、航空宇宙産業や情報通信など、高度な知識を必要とする産業の総称を何という？

1. 重化学工業 2. 繊維産業 3. 軽工業 4. 先端技術産業

答え合わせ・解説

問1	答え 3 センターピボット	センターピボットは、地下水をくみ上げて、長いスプリンクラーを回転させながら広範囲に散水する方式です。これにより、乾燥した大地でもトウモロコシなどの大規模な栽培が可能になりました。衛星写真で見ると、円形の畑が並んでいるのが特徴的です。
問2	答え 3 中南米	中南米とは、メキシコ以南の中央アメリカおよび南アメリカの地域を指します。この地域はスペイン語やポルトガル語が公用語であり、ここからアメリカへ渡る移民は「ヒスパニック」として分類されることが一般的です。
問3	答え 3 ラストベルト	ラストベルトとは「錆びついた地帯」を意味する言葉です。五大湖周辺から大西洋岸にかけての地域を指し、かつての製造業の拠点としての象徴的な呼称です。衰退後は地域経済の立て直しが大きな課題となってきました。
問4	答え 4 小麦	この地帯は、カナダにおける主要な小麦の産地です。ここで生産される小麦は、品質が高いことで知られ、カナダの経済を支える主要な輸出品の一つとなっています。
問5	答え 4 ICT	ICTは「情報通信技術」のことです。単なるIT（情報技術）に「コミュニケーション」の要素が加わり、コンピュータだけでなくインターネット等のネットワークを通じて人や組織をつなぐ役割が強調されます。シリコンバレーなどの地域では、このICTを基盤としたソフトウェア開発やデータ活用が産業の中心です。
問6	答え 1 中央平原	この地域は「中央平原」と呼ばれ、トウモロコシや大豆などの栽培が大規模かつ効率的に行われています。気候や土壌に適した作物を最適な場所で栽培する「適地適作」という手法がとられており、大規模な機械化農業が特徴です。
問7	答え 1 気候	「気候」に応じた適地適作は、各地域の自然条件に合わせて最も生産性の高い作物を割り当てる考え方です。これにより、農家は専門性を高め、大規模かつ効率的な栽培を行うことが可能になりました。例えば、温暖な南部では綿花、湿潤な地域ではトウモロコシといった区分けがなされます。
問8	答え 3 小麦	「小麦」は、アメリカを代表する農作物です。特にトウモロコシ地帯の西側の乾燥した地域で栽培されます。春小麦や冬小麦など、気候に合わせて栽培時期をずらす工夫もなされており、広大な土地を利用した機械化農業によって世界中に輸出されています。
問9	答え 2 USMCA	USMCAは、アメリカ、カナダ、メキシコの3か国による自由貿易協定です。デジタル貿易や労働環境、環境規制など、時代に合わせた新たなルールが盛り込まれました。「アメリカ・メキシコ・カナダ協定」の略称であり、関税の撤廃などを通じて3か国の経済的連携を強化しています。
問10	答え 4 自由貿易協定	自由貿易協定とは、特定の国や地域間で関税を撤廃したり、貿易障壁を減らしたりすることで、物品やサービスのやりとりを円滑にするための取り決めです。アメリカ・カナダ・メキシコの3か国は「USMCA」という協定を結び、自動車産業などのサプライチェーンを一体化させて経済発展を目指しています。
問11	答え 2 褶曲山脈	ロッキー山脈は、プレート運動によって地層が押し曲げられてできた「褶曲山脈」です。大陸の西側を南北に貫くように連なっており、気候や交通にも大きな影響を与えています。
問12	答え 4 ベンチャー企業	ベンチャー企業とは、独自性の高い技術やサービスを武器に事業を展開する新興企業です。シリコンバレーでは、大学の教授や学生が起業するケースが多く、投資家から潤沢な資金を集めて一気に世界規模の企業へと急成長するエコシステムが整っています。
問13	答え 1 USMCA	USMCAは、アメリカ、メキシコ、カナダが締結した貿易協定です。メキシコにとっては、最大の貿易相手国であるアメリカ市場へのアクセスを維持・拡大するために不可欠な枠組みです。自動車産業をはじめとする多くの製品がこの協定の下で円滑に取引されています。
問14	答え 4 楕状地	「楕状地」は、その形が盾（たて）を伏せたような緩やかな凸状であることから名付けられました。氷河がかつてこの地域を広く覆い、地表の土を削り取ったため、地表には岩盤がむき出しになっており、湖が数多く点在する独特の景観を作っています。
問15	答え 4 シリコンバレー	シリコンバレーは、半導体材料である「シリコン」と、谷を意味する「バレー」を合わせた名称です。IT関連の巨大企業やベンチャー企業が密集し、世界中のイノベーションの中心地となっています。
問16	答え 4 先端技術産業	先端技術産業は、研究開発に多額の予算と高度な知識を投じる産業です。シリコンバレーのIT産業や、サンベルトで見られる航空宇宙産業、バイオテクノロジーなどが含まれます。従来の製造業に比べ、製品単価が高く、利益率が高いのが特徴です。